報道関係者各位
NEWS RELEASE

2021年7月7日
株式会社クリューシステムズ

三井ショッピングパーク ららぽーと甲子園へ AI カメラ搭載デジタルサイネージを導入

視聴者属性分析 AI カメラを搭載した「サイネージ・アイ」

株式会社クリューシステムズ（三井不動産グループ、代表者：平山 勝彦、本社：東京都千代田区霞が関、以下「クリューシステムズ」）とピーディーシー株式会社（代表者：田中 真吾、本社：東京都港区赤坂、以下「ピーディーシー」）は、2020年11月20日に、三井不動産株式会社（代表取締役社長：菰田 正信、本社：東京都中央区日本橋室町）が運営する「三井ショッピングパーク ららぽーと甲子園」（所在地：兵庫県西宮市甲子園八番町、以下「ららぽーと甲子園」）に AI 機能搭載のデジタルサイネージ、「サイネージ・アイ®」(*1)を8台導入しました。

ららぽーと甲子園では新規に導入したサイネージ・アイ®に搭載された AI による人流分析ソフトウェア(*2)により、同機器の前を通過する人物を分析・計測することで、来場者の定量的な計測が実現できました。

ららぽーと甲子園は、この計測データをもとに、より安全で、来場者の満足度を高める継続的な施設運営の改善を行う DX 化の取り組みを行っていきます。

配信システムはピーディーシーの DX 対応型「OneGate」が担当します。ピーディーシーは、来場者に対して様々な館内コンテンツの配信・運営、ネットと連動した地域情報等の配信を行います。

サイネージ・アイによる人流計測データを、ピーディーシーが提供する分析データの表示ソフトウェア（ダッシュボード）により、施設運営者は容易に来場者の属性情報が把握でき、効果測定、マーケティングに活用できます。

クリューシステムズは、サイネージ・アイ®による人流分析機能に加え、セキュリティレベルを高める、AI による警備機能、AI 警備(*3)も同時に利用できる機能も提供します。AI 警備機能を利用することで、商業施設の他、大型ビル、物流施設、スマートシティ等の DX 化に寄与し、安全・安心のセキュリティレベルを高めていきます。

図 1．ららぽーと甲子園外観

図 2. サイネージ・アイ外観

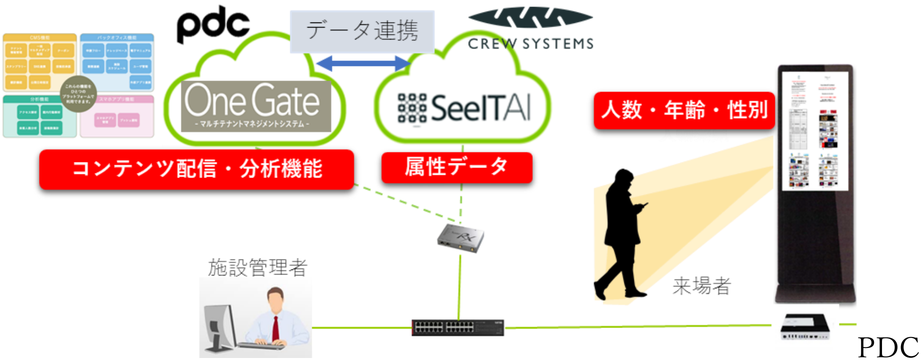

図 3. システム概要図

■株式会社クリューシステムズ

代表者　：　代表取締役社長　平山　勝彦

所在地　：　東京都千代田区霞が関 3-2-6　東京倶楽部ビルディング

事業内容：　AI プラットフォーム事業、クラウド型監視事業

URL　　：　https://www.crew-sys.com/

■三井不動産株式会社
代表者　：　代表取締役社長　菰田　正信
所在地　：　東京都中央区日本橋室町２丁目１番１号
事業内容：　オフィスビル、商業施設などの賃貸、転貸、マネジメント事業、その他
URL　　：　https://www.mitsuifudosan.co.jp/

■ピーディーシー株式会社
代表者　：　代表取締役社長　田中　真吾
所在地　：　東京都港区赤坂２丁目23番１号
事業内容：　デジタルサイネージソリューション事業、コンテンツ配信事業、
　　　　　　コンテンツ製作編集事業、マーケティング・効果測定事業
URL　　：　https://www.pdc-ds.com/

■ニューラルポケット株式会社
代表者　：　代表取締役社長　重松　路威
所在地　：　東京都千代田区有楽町１丁目１番２号
　　　　　　東京ミッドタウン日比谷　日比谷三井タワー
事業内容：　AI　エンジニアリング事業
URL　　：　https://www.neuralpocket.com/

*1：サイネージ・アイ®
クリューシステムズが開発した「AIカメラ」機能を内蔵した一体型ＡＩデジタルサイネージ機器。ＬＴＥ通信装置内蔵でクラウドと接続して利用できるため、表示する広告の入替が容易であり機器設置も容易。　AIカメラにはNVIDIA社の高性能AI分析用チップを内蔵。　装置内で高度な各種AI分析を同時に実行することができる。装置内でAI分析を行うことで、個人情報を外部に流出するリスクを減らし、通信回線やクラウドの負荷を削減することができる（エッジAI技術）。現在、AI分析として、顔認証によるブラックリスト登録者のリアルタイム検知及び人流分析を同時に利用できる。
※サイネージ・アイはクリューシステムズの登録商標

*2：人流分析ソフトウェア
クリューシステムズとニューラルポケット株式会社（代表者：重松　路威、本社：東京都千代田区有楽町）にて共同開発したAIを活用した通行者の人数及び人物属性（年齢、性別）を分析・集計する技術。（撮影映像より人流計測のみを実施。個人の特定につながる情報は削除し保持しない。）

*3：AI警備
クリューシステムズとニューラルポケットにて共同開発した　AI　を活用した顔認証による特定人物の検知を、監視カメラシステムと連動して利用できる。AIによる各種検知機能を

利用することで、警備員の負荷を緩和し、よりセキュリティレベルの高い警備に寄与することができるシステム。
別途配備されたＡＩカメラにより、施設内の異常行動の検知、置去り物の検知、危険物の保持等も合わせて検知し、通報する。

■本件に関するお問い合わせ先■
株式会社クリューシステムズ　営業一部
TEL　：　03-6206-6170
E-Mail：　press @crew-sys.com